

平成30年度

隨時監査(工事監査・後期)報告書

長野市監査委員



30監査第 192号  
平成31年 3月27日

長野市長  
加 藤 久 雄 様

長野市監査委員	鈴 木 栄 一
同	小 澤 輝 彦
同	松 木 茂 盛
同	高 野 正 晴

随時監査（工事監査・後期）の結果報告について

地方自治法第 199条第 1 項及び第 5 項に規定する、平成30年度随時監査（工事監査・後期）の結果に関する報告を同条第 9 項及び第10項の規定により提出します。



## 第1 監査の対象

平成30年7月1日から12月31日までに契約した請負工事、その他必要と認めた請負工事、工事に係る設計等委託

## 第2 監査の期間

平成30年9月27日から平成31年3月22日まで

## 第3 監査の方針

地方自治法、同施行令、都市監査基準、長野市契約規則及び長野市建設工事共通仕様書等を基本とした。

- 1 計 画 (1) 工事の計画は、関係法令等に基づき適切に行われているか。  
(2) 関連工事相互間の調整は適切に行われているか。  
(3) 工事施行の決裁手続きは適正に行われているか。
- 2 設 計 (1) 事業目的に適合した設計となっているか。  
(2) 法令等に適合した設計となっているか(都市計画法、建築基準法、道路法他)。  
(3) 設計基準、設計資料等の整備状況及びその運用は適正に行われているか。  
(4) 現地の状況を十分に調査し、設計に反映させているか。  
(5) 仕様書、図面及び設計内訳書等の設計図書は設計条件を満たし的確に作成しているか。  
(6) 工期の設定は適切に行われているか。  
(7) コスト縮減意識を反映した設計になっているか(施設の長寿命化やライフサイクルコスト等の考慮)。  
(8) 省資源、省エネルギー、資材のリサイクル等、環境及び高齢者・障害者に配慮した設計となっているか。  
(9) 維持管理が容易な設計となっているか(使用材料や配置・平面計画等)。
- 3 積 算 (1) 積算基準、積算資料等の整備状況及びその運用は適切に行われているか。  
(2) 歩掛及び単価は適正か。  
(3) 数量、金額は適正か、また、その算出根拠は明確か。  
(4) 諸経費は適切に算出されているか。  
(5) 排出される有価物は、適切に積算に反映しているか。
- 4 契 約 (1) 契約方法及び手続きは適正に行われているか。  
(2) 契約締結事務は適正に行われているか。  
(3) 工期変更、設計変更の理由・内容・時期は適切か。  
(4) 法令等に基づく契約が行われているか。
- 5 施 工 (1) 工事施工計画は適切か(施工計画書、工程表)。  
(2) 設計図書どおり施工されているか。

- (3) 法令等を遵守して施工しているか（建築基準法、道路法他）。
  - (4) 一括下請負はなされていないか（施工体制台帳の整備、監理技術者等の配置）。
  - (5) 各種検査、材料試験等は適正に行われているか。
  - (6) 現場の安全管理及び工事災害防止対策等は適切に行われているか（労働安全衛生法他）。
  - (7) 工程管理及び品質管理は適切に行われているか。また、大規模及び特殊な建物工事においては、第三者などの確認を行って施工されているか。
  - (8) 環境に配慮した施工がなされているか（建設副産物の再資源化、建設廃材の処分等）。
- 6 検査 (1) 検査及び監督を担当する職員の任命は適正か。  
 (2) 出来型検査、中間検査及びしゅん工検査の実施時期は遅れていないか。  
 (3) 検査調書等検査記録は整備されているか。
- 7 維持管理 (1) 施設の設備及び運営は、法令等に基づき実施されているか。  
 (2) 維持修繕及び機器類更新の時期は適切か。  
 (3) 維持管理について、長期的視点及び経済性を考慮して実施しているか。
- 8 工事写真 (1) 写真撮影は長野市土木工事施工管理基準、または国土交通省営繕工事写真撮影要領に合致しているか。  
 (2) 工事完了後に確認できない部分の撮影がされているか。
- 9 提出書類 (1) 契約時、施工時、しゅん工時及び請負代金支払い時ごとに必要な書類が提出されているか（財務規則、検査課提出書類の概要及び市公共建築工事標準書式リスト参照）。

#### 第4 監査の方法

監査対象工事等 2,552件の中から、契約金額500万円以上を大規模工事、70万円を超え500万円未満を中規模工事、70万円以下を小規模工事に分類し、内容等を検討し、抽出により166件（6.5%）の書類監査を実施した。

監査の実施に当たっては、契約関係書類及び設計図書等を監査し、必要に応じ関係職員から工事の概要及び状況を聴取した。

なお、抽出した 166件の中から、93件（56.0%）の現場実査を行った（全工事件数における現場実査率は3.8%）。

#### 第5 監査の結果

工事に関する事務の執行から施工等について一部に検討・改善を要する事例が見受けられた。軽微な指摘事項については、口頭で留意又は改善を促したので省略した。検討・改善を要する事例及び要望事項については、次のとおりである。

## 1 施工管理について

### 工事目的物の安全性に関し注意すべきもの

保育園のプールサイドの周囲にフェンスを設置した工事で、安全対策が不十分な事例があった。

豊野さつき保育園では、プールと園庭が隣接しているため、園庭で遊ぶ園児が、プールに入らないよう周囲をフェンスで囲ったものであるが、フェンスの土台となるコンクリートブロックが露出し危険である。

工事監査の指摘により、コンクリートブロックのコーナー部分に、衝撃を和らげるゴム製のクッションを貼り、プールの周辺に注意喚起を促すセーフティコーンを設置したが、根本的な安全対策としてコンクリートブロックを地中に埋め込むことが必要である。

施設全体の安全性が担保できるよう、リスク回避を重視した設計や施工管理に努められたい。

コンクリートブロックの上部が地面から露出していた。

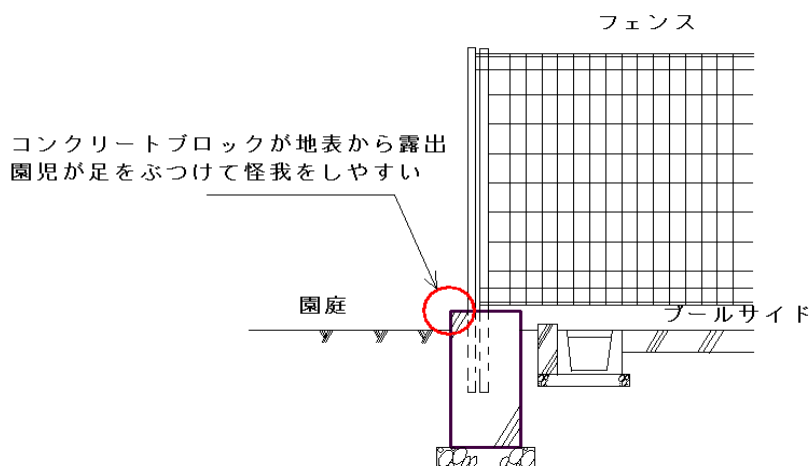


【フェンス設置工 全景】



【コンクリート基礎ブロックの状況】

### フェンス設置工 側面図



【保育・幼稚園課】

## 2 設計積算について

### 小規模工事の設計積算に関し注意すべきもの

鬼無里日影地区の治山復旧工事に伴い、支障となる通信ケーブルを移設する工事で、諸経費を誤って算出した事例があった。

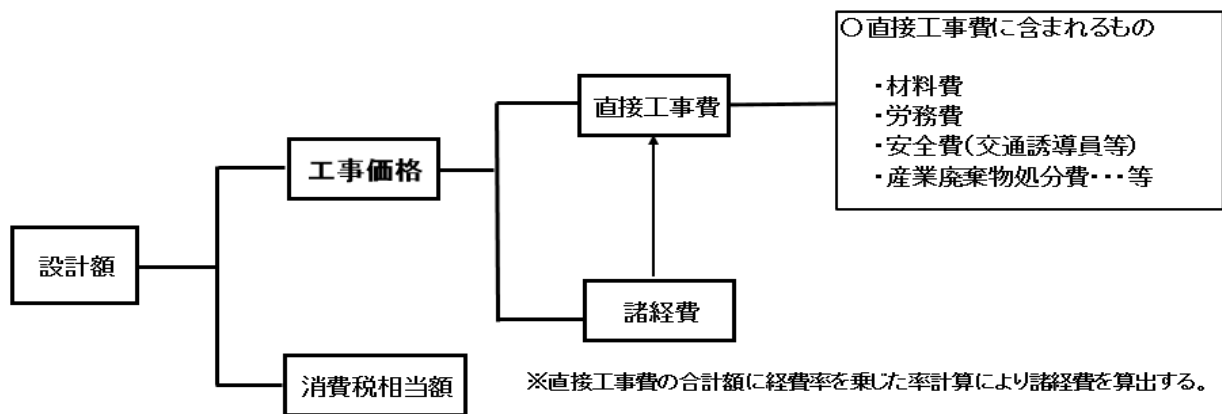
当工事の諸経費は、長野市建設技術委員会が示した「小規模工事（70万円未満）の諸経費率の取り扱いについて」に基づいて、算出する必要がある。

この中で、安全費となる交通誘導員と産業廃棄物処分の費用は、直接工事費に含まれるものであり、この額に経費率を乗じた金額を諸経費としなければならない。

このように、規則やマニュアル等のルールを看過することは、大きな積算ミスにつながる恐れがある。

また、当工事の設計積算の実務を事務職員が行っていたが、今後は、発注前に専門の技術職員が在籍する部局にチェックを義務付けるなど、相互の支援体制を強化することが、積算ミスの防止につながるものである。

### ○小規模工事における積算体系



【情報政策課】

## 3 契約について

### 小規模工事の発注に関し注意すべきもの

契約金額 70 万円以下の工事（以下「小規模工事」という。）は、長野市契約規則に基づいて、担当課に設置された事業者選定委員会において事業者を決定し、設計付見積書を徴取、設計額を算定した上で契約金額を決定するもので、入札行為は不要となる。

このため、小規模工事については、事務の負担軽減など、緊急を要する工事には、有効な契約方式となる。

しかしながら、若穂地区で行われた 2 件の路肩整備工事は、同一工期（平成 30 年 7 月 18 日～8 月 31 日）、同一事業者によるものであった。

工事場所が同一地区内で緊急性のない工事であることから、計画的な工事発注が可能であり、また、道路舗装などの共通する設計項目があるため、1 件に集約して発注することが可能であった。

工事契約においては、できる限り競争原理を働かせることが前提であり、安易な分割発注は事業者選定に偏りが生じ、不利な価格での契約締結となるなど、多くのリスクが内在する。



特に、小規模工事の発注においては、不必要な分割発注を避け、事業者選定委員会によるチェック体制の強化を図るなど、透明性や経済性を考慮し、適正な事務執行に努められたい。

【道路課】

## 第6 意見

### 1 設計図書の作成について

#### 建築物における設計図書の条件明示に関すること

(仮称) 篠ノ井総合市民センター建設事業に係る杭地業工事の設計書の表記について意見を申し上げる。

当工事は、新設杭打設に支障となる既存杭の撤去による空隙部分を砂で充填するものであるが、設計書には「埋戻し材」として 1 m<sup>3</sup>当たり 1 万500円の単価で計上されていた。

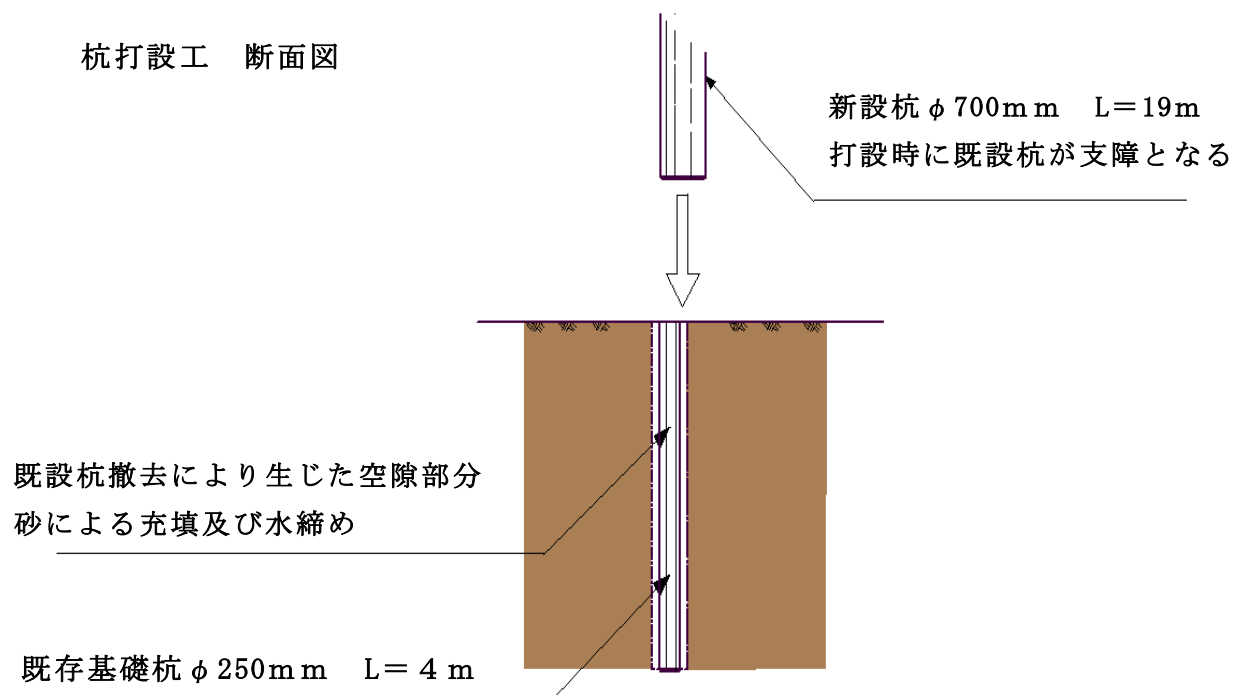
単価は、見積額を査定し、設計書に反映させたもので、砂の充填後に行う「水締め」や「砂の小運搬」といった労務費が含まれている。

しかし、設計書の「埋戻し材」の摘要欄には「砂」の表記のみで、施工条件等が明示されていないことから、この単価は砂の材料費のみが計上されたものと誤解されやすく設計価格に対する条件が不明瞭である。

このように、設計図書に必要な条件が明示されないと、入札時に応札者の積算額(応札額)が最低制限価格を下回り、入札不調が発生するリスクともなる。

また、設計書の情報開示の際、積算内容に疑義を生じ、発注者に対する信頼を損ねてしまうことにもなりかねない。

設計図書に対する誤解が生じないように、必要事項や条件等を明確に示すことが、望まれる。



【地域活動支援課 建築課】

## 2 公共施設のマネジメントにつながる整備の在り方

「公共施設マネジメントの指針」の基本理念は、「将来世代に負担を先送りすることなく、より良い資産を次世代に引き継いでいく。」とされている。

多くの施設を保有する本市では、「長野市公共施設等総合管理計画」を策定し、公共施設の総量縮減、付加価値が高められる施設の再配置や長寿命化対策を進めていくことになる。

このため、新たな施設の建設や既存施設の改修に当たり、効果的かつ効率的な工事はもとより、将来の財政運営の影響を最小限に留めた資産活用となったのか、注視すべき点を2点申し上げる。

### (1) 運動場施設の利用増進について

#### 運動場整備の費用対効果と今後の取組

東部浄化センター建設事業については、昭和57年当時、大豆島地区からの要望により浄化施設の上部をスラブで遮へいし、屋上にゲートボール、テニスコート及び小公園を整備する計画であった。

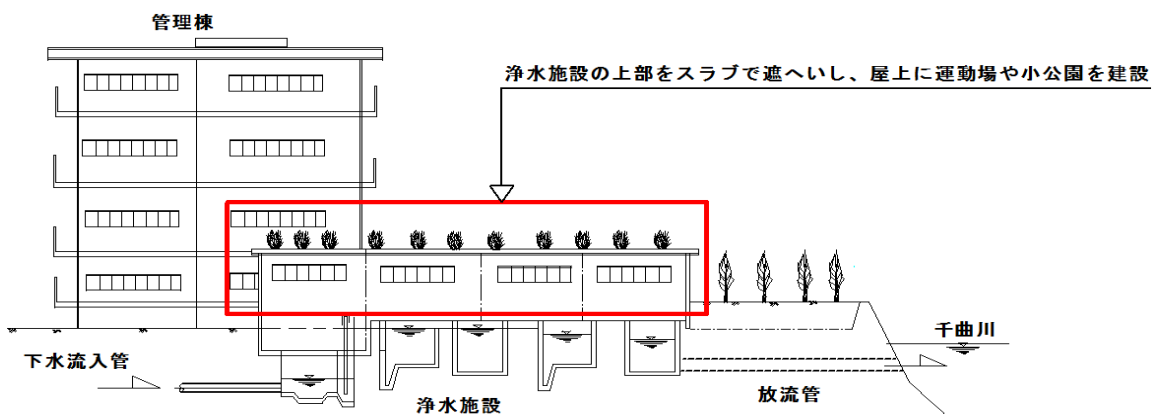
その後、水処理施設の増築や運動施設の設計を進めていたが、阪神淡路大震災を機に平成9年に耐震設計基準が改正されたため、浄化施設上部のスラブ構造では、耐震基準がクリアできないことから、既存のテニスコートやその周辺一帯を運動場として整備する方針に変更した経過がある。

当運動場には野球やサッカーにも使用できる広い多目的グラウンドも整備され、グラウンド全体を粒度調整砕石や山土で造成し、表面処理には洗浄砂や塩化カルシウムの混合材を使用するなど、通常の運動場に比べ多額の予算（1億8千万円）が投入されている。

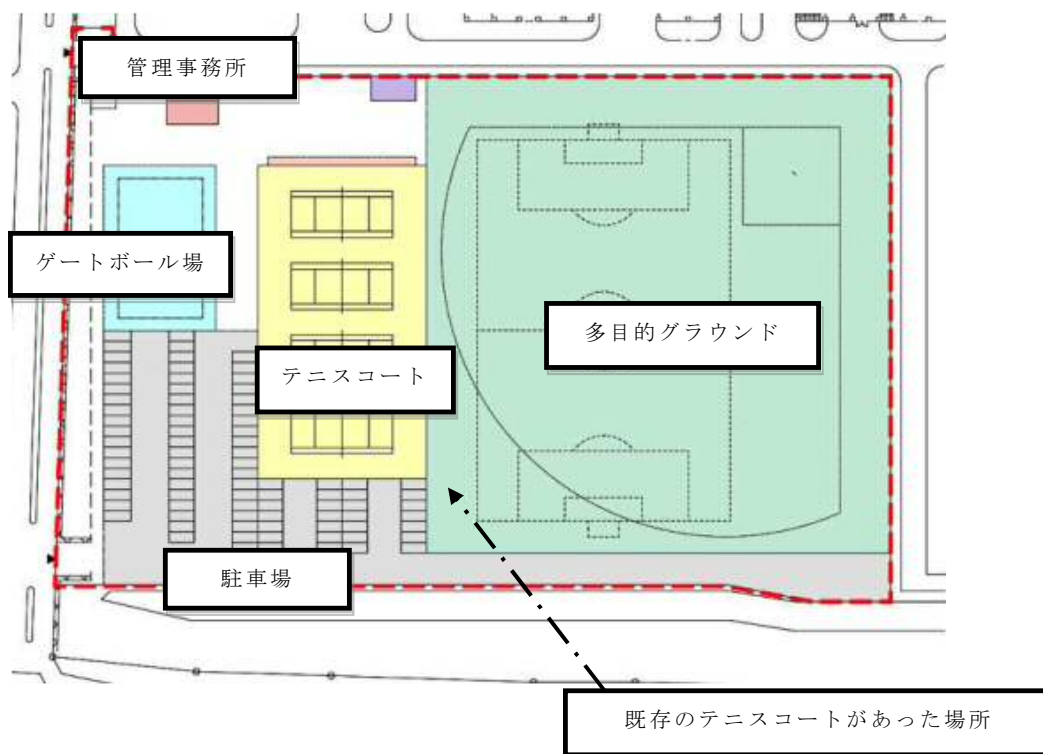
一方で、半径3km以内には、屋島運動場、落合運動場、万年島運動場及び千曲川リバーフロントの4か所13面ものグラウンドがあるため、当運動場を含めた利用率は低い。（多目的グラウンドの平日の利用率は22.7%）

このため、計画段階から周辺運動場の利用実態を十分調査するとともに、イニシャルコストを抑えた設計で整備すべきだったと思われる。

今後は、スポーツ以外の活用や市民への周知などソフト対策を強化し、当施設の有効活用を図るとともに、需要と供給のバランスを考慮した上で、周辺運動場の統廃合を検討されたい。



【昭和57年当時に計画された東部浄化センター建設の構想】



【大豆島運動場配置図】



【多目的グラウンド】

【下水道施設課、スポーツ課】

(2) ライフサイクルコストの低減につながる施設のマネジメントとして  
立体駐車場の廃止と制御システムの更新に関すること

長野駅前立体駐車場で、昨年1月、出入庫を電子制御で稼働するシーケンサー機器2機の部品交換工事が行われた。

機器の部材に経年劣化が進行しているため、制御系部品の交換やシステム調整を行ったものだが、部品の汎用性がなく、システムの更新に特殊性があることから、メンテナンス契約業者との随意契約により、972万円で発注したものである。

近年、周辺の民間駐車場が充実したこともあり、当立体駐車場の時間制利用は減少傾向となり、平成29年度の収支では、950万円ほどの赤字に転じている。

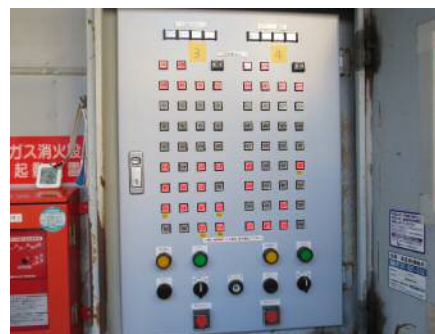
このような中で、当施設は本年3月末を以て廃止が決定され、今後は、都市計画審議会等で長野駅善光寺口における市営駐車場の必要性を判断することになる。

シーケンサーの更新に係る工事は、立体駐車場の安全性を担保する上で必要であるが、わずか1年余りで廃止する赤字施設に、多額の予算を投じて修繕を図ることは、効率的とは言えない。

予算執行の基本原則は、「最少の経費で最大の効果」を生むことであり、「公共施設マネジメント」においてライフサイクルコストを縮減する上でも、廃止予定施設の修繕の在り方について、判断基準の明確化が求められる。



【車両昇降設備】



【システム制御盤】

【監理課】

平成30年度（後期）部局別契約及び監査件数

(単位 件)

部局	年月	6月以前	契約件数								監査件数									
			7月	8月	9月	10月	11月	12月	小計	合計	平成30年度 7月	10月	11月	12月	1月	2月	小計	合計	実査数	
総務部	大	0	2	0	2	3	1	1	9	38		0	0		0	0	7	0		
	中	0	1	1	1	0	3	0	6				1	2		0		3	0	
	小	1	6	3	5	5	1	2	23				3	1		0		4	1	
企画政策部	大	0	0	0	0	0	0	0	0	1		0	0		0	0	1	0		
	中	0	0	0	0	0	0	0	0				0	0		0		0	0	
	小	1	0	0	0	0	0	0	1				1	0		0		1	1	
財政部	大	0	7	0	3	0	2	5	17	18		0	0		0	0	0	0		
	中	0	1	0	0	0	0	0	1				0	0		0		0	0	
	小	0	0	0	0	0	0	0	0				0	0		0		0	0	
地域・市民生活部	大	2	1	1	5	0	1	0	10	33	2	0	0		1	0	6	3		
	中	1	0	1	1	2	1	0	6				1	2		0		3	3	
	小	0	2	0	6	5	2	2	17				0	0		0		0	0	
保健福祉部 (長野市保健所含む)	大	2	0	0	3	1	0	0	6	32	1	1	1		0	0	6	1		
	中	0	1	0	3	0	1	5	10				1	0		0		1	0	
	小	1	2	5	1	3	3	1	16				2	0		0		2	1	
子ども未来部	大	0	4	0	0	1	0	2	7	57		0	2		0	0	10	2		
	中	0	1	3	1	0	2	0	7				2	3		0		5	3	
	小	0	11	5	11	10	5	1	43				1	2		0		3	1	
環境部	大	0	3	0	0	3	2	2	10	25		0	0		0	0	5	0		
	中	0	0	1	1	0	0	0	2				1	0		0		1	1	
	小	0	4	1	2	3	3	0	13				2	2		0		4	2	
商工観光部	大	1	2	0	3	2	2	3	13	35		1	0		2	1	9	2		
	中	0	0	1	3	1	1	2	8				1	1		0		2	0	
	小	3	4	4	2	1	0	0	14				3	0		0		3	0	
文化スポーツ振興部	大	0	0	0	5	1	2	2	10	27		0	0		0	0	7	0		
	中	0	1	0	2	1	1	3	8				2	1		0		3	2	
	小	2	1	3	0	0	3	0	9				2	2		0		4	4	
農林部	大	1	7	5	0	1	5	3	22	184		0	1		1	0	12	0		
	中	0	5	5	6	2	6	5	29				1	2		0		3	0	
	小	3	27	22	19	20	29	13	133				4	3		0		7	4	

平成30年度（後期）部局別契約及び監査件数

(単位 件)

部局	年月	6月以前	契約件数							監査件数											
			7月	8月	9月	10月	11月	12月	小計	合計	平成30年度 7月	10月	11月	12月	1月	2月	小計	合計	実査数		
建設部	大	9	20	13	20	34	41	35	172	1,283	/	4	2	/	1	3	10	40	8		
	中	5	36	37	36	37	51	50	252		/	/	3	5	/	0	8		5		
	小	6	169	129	147	142	155	111	859		/	/	9	13	/	0	22		11		
都市整備部	大	5	5	1	11	9	8	10	49	138	2	0	0	/	3	0	5	17	5		
	中	2	4	3	5	0	7	6	27		/	/	1	1	/	0	2		3		
	小	6	8	12	8	12	9	7	62		/	/	3	7	/	0	10		6		
教育委員会	大	5	3	8	11	1	3	1	32	216	1	0	3	/	2	2	8	20	7		
	中	0	3	0	5	1	3	4	16		/	/	2	1	/	0	3		2		
	小	3	42	15	22	31	30	25	168		/	/	4	5	/	0	9		7		
上下水道局	大	4	13	18	26	17	24	19	121	443	/	4	0	/	0	1	5	16	4		
	中	0	11	19	25	16	22	20	113		/	/	3	2	/	0	5		0		
	小	7	40	34	37	38	36	17	209		/	/	3	3	/	0	6		0		
消防局	大	0	3	0	0	1	0	0	4	22	/	0	1	/	0	3	4	10	4		
	中	0	1	0	0	0	1	1	3		/	/	1	0	/	0	1		0		
	小	2	3	1	1	1	5	2	15		/	/	3	2	/	0	5		0		
計	大規模工事	29	70	46	89	74	91	83	482	2,552	6	10	10	/	10	10	46	166	36		
	中規模工事	8	65	71	89	60	99	96	488		/	/	20	20	/	0	40		19		
	小規模工事	35	319	234	261	271	281	181	1,582		/	/	40	40	/	0	80		38		
合計		72	454	351	439	405	471	360	2,552		6	10	70	60	10	10	166		93		
平成30年（後期ほか）対象契約金額										17,937,816,164円	平成30年度（後期）監査金額										2,239,812,480円

## 平成30年度（後期）部局別監査内訳

部局	契約規模（円）	工事名	工事場所	摘要
総務部	70万円を超え、500万円未満	県単道路改築工事に伴う鬼無里財又ケーブル移架工事	鬼無里	外1件
		避難場所等Wi-Fi環境（公衆無線LAN）整備工事	大字北長池 外	
	70万円以下	第二庁舎空調機Vベルト交換工事	大字鶴賀緑町	外3件
企画政策部	70万円以下	後町ホール外構造園工事	大字南長野西後町	
地域・市民生活部	500万円以上	（仮称）篠ノ井総合市民センター建設 杭地業工事	篠ノ井御幣川	外1件
		勤労者女性会館しなのき冷温水発生器改修工事	大字鶴賀	
	70万円を超え、500万円未満	三輪支所待合所改修工事	三輪四丁目	外1件
		中央隣保館 トイレ外内壁塗装改修工事	若里一丁目	
保健福祉部	500万円以上	旧若穂老人憩の家 解体工事	若穂保科	外1件
		長野市障害者福祉センターエレベーター更新工事	大字鶴賀	
	70万円を超え、500万円未満	長野市保健所 トップライト屋根改修外工事	若里六丁目	
	70万円以下	大豆島老人憩の家脱衣室修繕工事	大字大豆島	
三陽保健センター受付カウンター改修外工事		大字西尾張部		
こども未来部	500万円以上	安茂里児童センター・安茂里分団詰所 耐震補強外建築工事	大字安茂里	
		安茂里児童センター・安茂里分団詰所 耐震補強外電気設備工事	大字安茂里	
	70万円を超え、500万円未満	豊野さつき保育園 プールサイド改修工事	豊野町石	外3件
		塩崎児童館 屋根・外壁塗装外工事	篠ノ井塩崎	
	70万円以下	浅川北郷児童館門柱撤去工事	北郷	外1件
篠ノ井西児童センター 間仕切り改修外工事		篠ノ井ニッ柳		

## 平成30年度（後期）部局別監査内訳

部局	契約規模（円）	工事名	工事場所	摘要
環境部	70万円を超え、 500万円未満	最終処分場天狗沢埋立地管理道路敷砂利工事	篠ノ井小松原	
	70万円以下	最終処分場搬入路横断側溝修繕工事	篠ノ井小松原	外 2 件
		松代地震観測所前公衆トイレ下水道接続工事	松代町西条	
商工観光部	500万円以上	豊野温泉りんごの湯 源泉ポンプ交換工事	豊野町石	外 2 件
		若里多目的スポーツアリーナ 正面階段タイル補修工事	若里三丁目	
	70万円を超え、 500万円未満	さざり荘レストラン排煙装置更新工事	信州新町日原西	外 1 件
	70万円以下	ブランド薬師遊歩道整備工事	浅川一ノ瀬	外 1 件
鬼無里の湯コテージ欄干補修工事		鬼無里		
文化スポーツ 振興部	70万円を超え、 500万円未満	長野市芸術館 搬入口ドア入替改修外工事	大字鶴賀緑町	
		南長野運動公園ジャグジープールろ過装置修繕工事	篠ノ井東福寺	
		アーチェリー場防矢ネット交換工事	篠ノ井岡田	
	70万円以下	松代マレットゴルフ場雨水排水設置工事	松代町東寺尾	外 2 件
北部スポーツ・レクリエーションパークマレットゴルフ場雨水排水工事		大字三才		
農林部	500万円以上	国庫災 林道釜岩線災害復旧工事	戸隠栃原	外 1 件
	70万円を超え、 500万円未満	農道芋井54号線道路修繕工事	大字上ヶ屋	外 1 件
		市単災 農道長野北3号線災害復旧工事	大字茂菅	
	70万円以下	新河原堰排水路護岸改修工事	大字川合新田	外 3 件
		犀裾用水路改修工事	大字安茂里	



平成30年度（後期）部局別監査内訳

部局	契約規模（円）	工事名	工事場所	摘要	
農林部	70万円以下	四ヶ郷用水土揚場整備工事	大字大豆島		
		林道下八町線側溝整備工事	若穂綿内		
建設部	500万円以上	長野駅前立体駐車場 シーケンサー交換外工事	大字南長野南石堂町	外6件	
		国補 北長池北屋島線歩道整備工事	大字北長池		
		北堀中央排水路改修工事	大字北堀		
		国補 大峯橋橋梁補修工事	大字泉平		
	70万円を超え、500万円未満	更北366号線道路築造工事	真島町川合	外4件	
		運動公園雨水調整池水位計交換工事	吉田五丁目		
		大払堰嵩上工事	篠ノ井小森		
		土口菅沼線舗装工事	信州新町越道		
	70万円以下	若穂東8号線路肩整備工事	大字若槻東条	外17件	
		篠ノ井北10号線道路改良工事	篠ノ井山布施		
		若槻東条地区排水路整備工事	大字若槻東条		
		岡田（本組）地区用排水路改修工事	篠ノ井岡田		
		長野大通り線外側溝等修繕工事	箱清水一丁目外		
	都市整備部	500万円以上	茶臼山自然植物園展望広場整備工事	篠ノ井岡田	外3件
			長野駅東口区画整理事業 1号近隣公園 水景施設機械設備工事	大字栗田	
		70万円を超え、500万円未満	川中島古戦場史跡公園ドッグラン整備工事	小島田町	
			七瀬従前居住者用住宅量水器外交換工事	大字鶴賀	
70万円以下		古里211号線転回広場設置工事	大字金箱	外5件	
		北部幹線道路附属施設設置工事	大字金箱		
		豊野沖公園飛出し防止柵改修外工事	豊野町豊野		
		千曲川新道若穂工区修正設計業務委託	若穂綿内		
		市道東通り線交差点改良修正設計業務委託	大字鶴賀		

平成30年度（後期）部局別監査内訳

部局	契約規模（円）	工事名	工事場所	摘要
教育委員会	500万円以上	鬼無里小学校・中学校 特別教室棟外建設建築主体工事	鬼無里	外 5 件
		長野市立長野図書館 特定天井改修建築工事	大字長野長門町	
		史跡大室古墳群遺構復元整備ゾーン整備作業道設置工事	松代町大室	
	70万円を超え、500万円未満	長野市立長野高等学校ガスヒートポンプ移設機械設備工事	大字徳間	外 1 件
		加茂小学校 ブロック塀撤去解体工事	大字西長野	
	70万円以下	大豆島小学校 天井扇設置工事	大字大豆島	外 4 件
		犀陵中学校 技術科教室棟庇改修工事	大字川合新田	
		第二学校給食センター荷受けプラットホーム床塗替工事	篠ノ井東福寺	
		大倉城跡防災工事	豊野町大倉	
		城山公民館第二地区分館外 消防設備改修工事	大字長野東之門町	
上下水道局	500万円以上	中央処理分区下水道管路施設改築実施設計業務委託	大字長野元善町 外	外 2 件
		(仮称) 大豆島運動場整備工事	大字大豆島	
		平成28年度長野市公共下水道根幹的施設の建設工事委託 (安茂里ポンプ場電気設備工事その3)	差出南三丁目	
	70万円を超え、500万円未満	信州新町上条地区配水管移設工事	信州新町上条	外 2 件
		富竹地区(富竹地区排水路改修)配水管移設工事	大字富竹	
		信州新町上条地区下水道工事	信州新町上条	
	70万円以下	若槻東条地区消火栓交換工事	若槻東条	外 3 件
		川合新田水源電気室エアコン修繕工事	大字川合新田	
		笹平水源フェンス改修工事	若穂保科	
	消防局	500万円以上	松代消防署仮眠室個室化外改修建築工事	松代町西寺尾
安茂里児童センター・安茂里分団詰所 耐震補強外建築工事			大字安茂里	

## 平成30年度（後期）部局別監査内訳

部局	契約規模（円）	工事名	工事場所	摘要
消防局	70万円を超え、 500万円未満	安茂里児童センター・安茂里分団詰所 耐震補強外機械設備工事	大字安茂里	
	70万円以下	穂保No.102防火水槽撤去工事	大字穂保	外2件
		信州新町No.126防火水槽安全対策工事	信州新町越道	
		中央消防署飯綱分署 トイレ改修工事	大字上ヶ屋	
全体	大規模工事	500万円以上	2,089,548,840 円	
	中規模工事	70万円を超え、500万円未満	103,608,720 円	
	小規模工事	70万円以下	46,654,920 円	
	合 計		2,239,812,480 円	